

蔵地台地

～「夢」と「高森の心」を育み、
挑戦し続ける学校～
高森町立高森東学園義務教育学校
【学校だより No. 21】 R2.1.24 文責：塩村

高めよう！英語でのコミュニケーション能力 ～ “English Wednesday” の更なる充実を！ ～

"Good morning." "How are you?---I'm good."
本校では、毎週水曜日を「イングリッシュ・デイ」と定め、英語を用いたコミュニケーション能力を高める取組を続けています。朝のあいさつはもちろんのこと、職員室に入る時も英語を用いてやりとりをしている姿は素晴らしいことだと思います。子どもたちの英語を聞いていると、少し大げさかもしれませんが、ここは外国かと間違えるほどです。この取組を始めて5年ほどになりますが、あいさつや簡単な英語の表現を用いて話すようすを見て、「継続は力なり」と改めて感じているところです。



さて、今年は、いよいよ東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。それに伴い、世界中からたくさんの方が日本にやってくるでしょう。先日テレビを見ていたら、外国からのお客様に対応するために、英語でのやりとりを練習するタクシー運転手のようすが報道されていました。また、今ではコンビニの店員さんや農業に従事している外国の人も、私たちの周りですごくたくさん見かけるようになりました。これから先、もっと多くの方が外国から日本を訪れることでしょう。このようなグローバル社会においては、英語の果たす役割はますます重要になると思います。

将来はAI（人工知能）がもっと進化するので、翻訳機を使えば英語を話さなくても良いのではないかと考える人もいるかもしれません。果たして、本当にそうでしょうか。確かに、日本語を言えばその意味をすぐに英語に直して言ってくれるでしょう。しかし、実際のコミュニケーションでは、伝えたい内容の55%は、顔の表情や身ぶりなどの言葉以外で伝わると言っている学者もいます。技術の進歩によって翻訳機は進化すると思いますが、表情や身ぶりまで読み取って英語や日本語に直す機械を作るとは相当むずかしいことでしょう。



あいさつや決まった英語の表現を覚えることは大切なことです。それに加えて、自分の気持ちや考えを英語で伝えることができれば最高ですね。学年に応じて、英語の授業で学習したことを実際の場面で使ってみましょう。

"English Wednesday"の日は、「決まった表現」＋「自分の気持ち・考えを伝える」に挑戦してみましょう！

Let's enjoy English!